

トライアル新業態『Quick』、第一店舗目が福岡に誕生！

3つの日本初！最新リテール AI を実装

『AI 冷蔵ショーケースを実装し、欠品商品を自動発注』

『夜間無人化を実現』

『キャッシュカードでチャージ出来るプリペイドカードチャージ機を設置』

「トライアル Quick 大野城店」

2018年12月13日(木) 8時30分オープン

トライアル Quick 大野城店 HP URL : <https://www.trial-net.co.jp/shops/view/430>

株式会社トライアルカンパニー（本社：福岡県福岡市、代表取締役：石橋 亮太 以下 トライアル）は、パナソニック株式会社（本社：大阪府門真市、代表取締役社長：津賀 一宏 以下 パナソニック）、及び日本電子決済推進機構（本社：東京都千代田区、会長：岩本 敏男）との連携により実現した、スマートストア「トライアル Quick 大野城店」が2018年12月13日(木)にグランドオープンすることをお知らせ致します。

トライアルは、「流通情報革命」をスローガンに、テクノロジーでの流通変革を目指しており、IT 企業としてのノウハウを流通業に生かし、スーパーマーケットの店舗展開を行っています。



この度、オープンするトライアル Quick 大野城店は、3つの日本初のサービスを導入し、リテール AI による IOT をリアルで実現した最先端の店舗となります。日本初のサービスの1つ目は、既存の冷凍冷蔵ショーケースに対しリテール AI ソリューションを実装し、商品の在庫状態や人の動き・属性の分析が可能となります。お客様属性に応じた品揃えや商品補充のタイミング、サイネージコンテンツの表示が最適化されるなど、店舗側・メーカー側双方に売上向上のための場を提供することができます。2つ目に、夜間無人化を実現し、22時～5時の間、日本初夜間無人店舗として営業します。3つ目に、小売店において初の試みである、キャッシュカードでのチャージが可能なプリペイドカードチャージ機を設置します。ATMで現金を下ろさずに、キャッシュレスでプリペイドカードへのチャージが可能となります。

他にもトライアル初の試みとして、約1万2000枚の電子プライスカードを全商品に導入し、需要と供給に合わせて価格設定を行うダイナミック・プライシングが可能となります。全商品への電子プライスカードの導入は、国内でも最先端の取り組みです。また、スマートフォン専用アプリケーション「トライアルお買い物アプリ」内に新機能として『スマホでGo』が追加され、スマートフォンで商品読み取りから決済、クーポンの提示など新しい購買体験ができます。

トライアル Quick 大野城店が第一号店となる、新業態店舗トライアル『Quick』は、コンビニやドラッグストアのように「家事の時間 “Save” できる店」をコンセプトに運営する小型店舗です。トライアルは「recommendations everyday shopping」を掲げ、顧客行動をもとに消費者への提案と新しい購買体験を追求していきます。

NEWS RELEASE

■最新リテールAIを実装したスマートストア「トライアル Quick 大野城店」オープンの背景

日本の流通業に変革をもたらすため、トライアルは、これまでも“オープンイノベーション”を推進し、自社の開発技術だけでなく、外の優れた企業と共に新たな技術や、サービスを開発する取り組みを率先して行って参りました。また、パナソニックはこれまで家電で培ってきた強みを生かし、ビジネスや産学連携のパートナーと共に、新たな価値を創出する活動に取り組んでいます。更に、日本電子決済推進機構は進む日本のキャッシュレス化の大きな柱として、また日本の経済基盤を支えていく基本インフラとしての発展できるようサービスの整備や普及に取り組んでいます。この度、テクノロジーを活用し、お客様の購買体験をより向上させたいという3社の目指す方向性が合致し、形となったのが「トライアル Quick 大野城店」です。

■日本初①. AI 冷蔵ショーケースを実装

パナソニック株式会社との連携により、既存の冷凍冷蔵ショーケースに対しリテールAIソリューションを日本で初めて実装しました。本ソリューションでは、ショーケースに内蔵されたカメラの画像から、パナソニック独自のDeepLearning技術により、商品の在庫状態や商品に対するお客様の行動や属性（年齢・性別など）を自動的に認識し、POSデータでは得られなかった「非購買データ」などが取得可能となります。

このようなショーケースから得た売場情報を活用することにより、適切なタイミングでの商品補充、お客様属性に応じた品揃え最適化、サイネージコンテンツの表示最適化など、店舗側・メーカー側双方に売上向上のための場を提供することができます。

■日本初②. 夜間無人化

24時間営業の「トライアル Quick 大野城店」で22時～5時の間、日本初夜間無人店舗として営業します。夜間無人店舗として運営する間は、入り口でトライアル専用アプリケーションのQRコード、トライアルプリペイドカードをかざすことで入店することができます。また有人レジを無くし、全てセルフレジを導入しています。これにより人件費の削減ができることが期待されています。※未成年の飲酒・喫煙防止のための年齢確認は、夜間オペレーション構築を目的とするスタッフにてオープン当初は対応します。

■日本初③. キャッシュカードでチャージ出来るプリペイドカードチャージ機

日本電子決済推進機構が運営するJ-Debitサービスを活用することにより、トライアルの専用プリペイドカードチャージ機で金融機関のキャッシュカードを利用して、銀行口座から直接チャージ出来るようになりました。お客様はATMで現金を下ろさずにキャッシュレスでプリペイドカードへのチャージが可能となります。小売店におけるハウスプリペイドチャージ機では初の試みです。また、専用アプリケーションとも連動し、スマートフォンを使った決済や残高の確認が可能です。将来的にはキャッシュカードを介さず、スマートフォンのみで銀行口座からプリペイドカードへのチャージも目指しています。

～リテールAIによるIOTが進化しリアルに実現～

■全商品に電子プライスカード導入でダイナミック・プライシング

トライアル初の試みであり、全商品への電子プライスカードの導入は国内でも最先端の取り組みとなります。店内では約1万2000枚の電子プライスカードを導入しており、需要と供給に合わせて価格設定を行うダイナミック・プライシングが可能になります。

■レジ機能付きスマートフォン専用アプリケーション

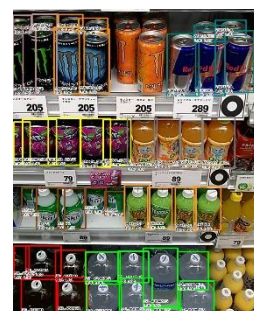
トライアル初となる専用アプリケーションによるスマートフォンでのクーポンの提示や商品読み取りから決済など新しい購買体験ができます。

■レジカート、AIカメラにデジタルサイネージ

レジ待ちをなくすためにタブレット決済機能付きのレジカートとトライアルが独自に開発した商品動向分析システムと連動したAIカメラを200台導入し、アイランドシティに続く“スマートな購買体験”を実現しています。また店舗内の売り場と連動しデジタルサイネージでトライアル独自のクーポン情報などを表示します。



AI冷蔵ショーケース観



商品認識イメージ



プリペイドチャージ機



電子プライスカード



専用アプリケーション



デジタルサイネージ

NEWS RELEASE

トライアル Quick 大野城店概要

住所：福岡県大野城市川久保 2-5

アクセス：「春日原」駅より車約 10 分、「春日」駅より車約 11 分、
「雑餉隈」駅より車約 12 分、金隈病院入口（バス）徒歩約 18 分

店舗面積：286 坪

取扱商品：生鮮食品、食品、弁当・惣菜、酒、日用品、他

営業時間：24 時間営業

電話番号：0120-033-559

<株式会社トライアルカンパニー 会社概要>

代表者：	代表取締役 石橋 亮太
本社所在地：	福岡県福岡市東区多の津 1-12-2 トライアルビル
設立：	1981 年 7 月
資本金：	21 億 2335 万 300 円
売上高：	3,940 億円（2018 年 3 月期）
事業内容：	小売 ソフトウェア開発 物流 商品開発・製造
URL：	https://www.trial-net.co.jp/

<パナソニック株式会社 会社概要>

代表者：	代表取締役社長 津賀 一宏
本社所在地：	大阪府門真市大字門真 1006 番地
設立：	1935 年 12 月 15 日
資本金：	2,587 億円
売上高：	7 兆 9822 億円（2018 年 3 月 31 日現在）
事業内容：	部品から家庭用電子機器、電化製品、FA 機器、情報通信機器、および住宅関連機器等に 至るまでの生産、販売、サービスを行う総合エレクトロニクスメーカー
URL：	https://www.panasonic.com/jp/home.html

<日本電子決済推進機構 概要>

代表者：	会長 岩本敏男
本社所在地：	東京都千代田区大手町 2-2-2
設立：	1998 年 6 月 22 日
URL：	http://jdebit.jp/

<一般のお客様お問い合わせ先>

店舗に関するお客様相談室

TEL：0120-033-559

受付時間：9 時～22 時